

第61回関西財界セミナー ご案内

正式参加

主催 一般社団法人 関西経済同友会
公益社団法人 関西経済連合会

協力 大阪商工会議所 公益財団法人 関西生産性本部
京都商工会議所 一般社団法人 京都経済同友会
神戸商工会議所 一般社団法人 神戸経済同友会

第61回関西財界セミナー ご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

コロナ対応に追われた過去2年あまりの時期を越えた先にわれわれが見ている風景は、世界の地政学、金融など、それ以前とは劇的に変化したものとなっています。

なかでも、ロシアによるウクライナ侵攻は世界に大きな衝撃を与えました。わが国企業は、資源エネルギー市場の変動に見舞われ、さらに潜在的なリスク・経済安全保障の観点を意識したビジネスプラン、サプライチェーンの検証を迫られています。金融面では多くの国で緩和政策が転換し、これに伴いドル高・円安が進展するとともに、先進国・中国などでの成長の鈍化も懸念されています。こうしたなかにあっても、DX・GXを含め、将来を見越したイノベーションへの取り組みは待ったなしの課題であり、産業構造の変化をも予感させるうねりをもたらしつつあります。

これまで前提としていたさまざまな事象が当たり前ではなくなるとの認識に立って、企業・政府・個人等あらゆる主体が健全な危機意識を持ち、不透明な時代を生き抜くうえで進むべき方向性を定め、早急に具体的な取り組みに着手すべきではないでしょうか。長く低成長を続けてきたわが国経済が、新しい時代に乗り出すにあたってどのような心構えをもつべきかが問われています。

このような認識のもと、「変動する世界、日本の針路」をテーマに第61回セミナーを開催します。この変動する世界において、経営者が、そして日本が向き合うべきテーマについて5つの分科会を設け、皆さまと2日間の議論を尽くしたいと存じます。

ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、是非ご参加くださいますよう、ここにご案内申し上げます。

敬具

2022年12月吉日

一般社団法人 関西経済同友会

代表幹事 生 駒 京 子

代表幹事 角 元 敬 治

公益社団法人 関西経済連合会

会 長 松 本 正 義

記

開 催 要 領

と き 2023年2月9日(木)・10日(金)
と ころ 国立京都国際会館
テ ー マ 「変動する世界、日本の針路」

内 容

2022年11月17日現在
(敬称略・順不同)

第1日 (10:00～18:00)

10:05～10:15

[開 会 挨 拶]

一般社団法人関西経済同友会 代表幹事

生 駒 京 子

10:15～10:30

[主催者問題提起]

公益社団法人関西経済連合会 会長

松 本 正 義

10:30～11:40

[基 調 講 演]

「僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。～今こそ、サステナビリティ経営の志を～」

株式会社ユーグレナ 代表取締役社長

出 雲 充

12:40～17:00

[分科会討議] (第2日9:00～12:20に続く)

第1分科会 「企業経営を取り巻く国際情勢と今後求められる企業戦略」

グローバル資本主義の拡大とともに相互依存を強めてきた世界経済は、民主主義国家と権威主義国家間の分断、とりわけ米中のデカップリングや格差の拡大、さらにはロシアのウクライナ侵攻という情勢のなかで、企業に新たな地政学的状況への対応、エネルギーや原材料等の重要物資の調達見直し、金融および通貨面でのリスク、環境問題への対応など、事業活動の根幹に関わる戦略の見直しを迫っている。こうした危機にいかに対処し、したたかに事業を発展させるかについて議論する。

セッション構成：①企業を取り巻く地政学的リスク

②環境やエネルギーをめぐる国際情勢と今後の対応

③国際情勢が激変するなかでのグローバル戦略のあり方

議 長

パナソニック ホールディングス株式会社

代表取締役 副社長執行役員

佐 藤 基 嗣

丸紅株式会社 執行役員 大阪支社長

富 田 稔

問題提起者

東京大学東洋文化研究所 准教授

佐 橋 亮

丸紅株式会社 執行役員 経済研究所長

今 村 卓

東京大学公共政策大学院 教授

鈴 木 一 人

政策研究大学院大学 教授

篠 田 邦 彦

第2分科会 「次世代の国土と関西のデザイン」

現在、国においては、「新しい資本主義」や「デジタル田園都市構想」もふまえて次期国土形成計画の検討が進められており、今後はブロックごとの広域地方計画の検討も本格化する。この機を捉え、長期的な日本の国土のあり方、そのなかでの関西の役割や発展戦略、および地域・企業の取り組みについて、インフラ、災害対応、広域行政の推進など、さまざまな角度から議論する。

- セッション構成：①長期的な国土のあり方と重点課題
②関西の役割と発展戦略
③ポストコロナと新たな国土形成に向けた地域・企業の取り組み

議長	東洋紡株式会社 取締役会長 株式会社奥村組 副社長執行役員	植原 誠 慈 小坂 肇
問題提起者	長岡技術科学大学 名誉教授 りそな総合研究所 主席研究員 東京大学大学院 工学系研究科准教授	中出 文 平 荒木 秀 之 瀬田 史 彦

第3分科会 「アジアのオープンイノベーション拠点をめざして」

関西の持続的な成長には、「イノベーション」すなわち新たな技術・サービスが次々と生み出され、人々の生活が豊かになり、従来の産業構造に大きな変化をもたらすことが必要である。スタートアップとの連携、デジタル時代に対応した変革(DX)など新たな潮流のなかで、これを実現するために経済界が取り組むべきことは何か。本分科会では、関西各地の産学官が連携し、「大阪・関西万博」や「スーパーシティ」等を起爆剤として、関西がアジアのオープンイノベーション拠点として成長するための方策を議論する。

- セッション構成：①関西におけるオープンイノベーションのポテンシャルと課題
②産業の新たな潮流とオープンイノベーションを支える企業文化
③Beyond 2025；関西の未来予想図

議長	株式会社三菱UFJ銀行 取締役会長 阪急阪神不動産株式会社 代表取締役社長	堀 直 樹 諸 富 隆 一
問題提起者	京都大学 産官学連携本部長 株式会社フェニクシー 代表取締役 シンガポール共和国大使館 商務部 北東アジア・オセアニア地域代表参事官	室田 浩 司 橋 寺 由 紀子 ファビアン タン

第4分科会 「30年間、我々は何を間違ってきたのか」

この30年間、日本は低空飛行を続けている。一人当たりGDPは伸び悩み、賃金水準は上がらず、近隣の国々にも追い抜かれ、「安いニッポン」*が常態化した。官民ともにDXへの取り組みは周回遅れで、抜本的な産業構造の変革も進んでいない。さらに国家財政は悪化の一途である。なぜ、今のような状況に至ったのか？我々は何を、どこで間違ってきたのか？同じ過ちを繰り返さないために、世代を超えて「原因」と向き合う。

(※日本経済新聞特集「『安いニッポン』をどう生きるか」より)

◇本分科会では、若手起業家、NPO代表、社会課題解決を行う当事者など、経済人以外からも10名程度が参加予定です。

- セッション構成：①経済政策、何を間違ってきたのか？
②人づくり、何を間違ってきたのか？
③企業経営、何を間違ってきたのか？

モデレーター	ボストン コンサルティング グループ 日本共同代表 弁護士法人御堂筋法律事務所 代表社員・弁護士	内 田 有 希 昌 川 崎 清 隆
意見発表者	中央大学大学院 戦略経営研究科客員教授、 株式会社サッチモ 代表取締役	海老原 嗣 生 ほか

第5分科会 「30年後、私の『カイシャ』はどうなっているのか」

この30年間、日本は事実上ゼロ成長を続け、今もなお停滞から抜け出せていない。現在の延長線上にあるわれわれの未来はディストピアかもしれない。

次の30年後、私の「カイシャ」はどうなっているのだろうか。どんな事業をし、どのように人材を活用し、どう経営しているのか。それぞれの「カイシャの未来」に正面から向き合い、明日からの一歩を変えるために、経営者が本気で議論する。

セッション構成：①30年後の社会とカイシャ～延長線上の未来をみる～

②30年後の経営

③30年後の人材活用～誰が(何が)担うのか～

④今日から私は何をするか

モデレーター	株式会社三菱総合研究所 執行役員 営業本部長	高橋 朋 幸
	ジャトー株式会社 顧問	上野 信子
有識者	神戸大学大学院 経営学研究科教授	三品 和 広

17:10～18:00

[交流会] ※実施の方向にて検討中

第2日 (9:00～17:20)

9:00～12:20

[分科会討議] (前日より継続)

13:30～14:10

[関西財界セミナー賞2023贈呈式]

14:20～15:20

[特別講演]

「万博が描く未来社会」

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 会場運営プロデューサー、
株式会社シンク・コミュニケーションズ 代表取締役

石川 勝

15:30～16:20

[議長/モデレーター報告]

[顧問団代表所感]

京都商工会議所 会頭

塚本 能 交

[主催者声明・閉会挨拶]

一般社団法人関西経済同友会 代表幹事

角元 敬 治

16:30～17:20

[懇親パーティ] ※実施の方向にて検討中

〈顧問団〉

大阪商工会議所 会頭

鳥井 信 吾

京都商工会議所 会頭

塚本 能 交

神戸商工会議所 会頭

川崎 博 也

参加費用および申込方法は「第61回関西財界セミナー ご参加の手引き」をご覧ください

最新の情報は、関西経済同友会、関西経済連合会のホームページでご確認いただけます

関西経済同友会 URL : <https://www.kansaidoyukai.or.jp/>

関西経済連合会 URL : <https://www.kankeiren.or.jp/>

第61回関西財界セミナーご参加の手引き

(一社) 関西経済同友会・(公社) 関西経済連合会

1. はじめに

第61回関西財界セミナーは、新型コロナウイルス感染症の状況下ではございますが、感染対策を講じ、実開催いたします。オンラインからの討議参加はございませんのでご了承下さい。

お申込みはオンラインにて受付いたします。また、今回より、主催者からの諸連絡等はご自身のマイページ上でご確認ください。参加証・請求書・各種資料等もマイページからダウンロードいただけます。何卒ご了承下さい。

2. 参加お申込み方法 【締切：2023年1月13日(金) 17時】

① Webブラウザで「<https://www.61zaisemi.jp>」と入力

※関西経済同友会、関西経済連合会ホームページの「関西財界セミナー」ページからもアクセスできます。

② 申込ページで申込みする参加区分(下記3. 参照)をクリックし、パスワード(共通)【61zaisemi】を入力。

※正式/特別/招待の参加区分は、お届けしました案内状の表紙に記載しております。

③ 必要事項を入力して、申込み終了

※お申込みには、Eメールアドレスが必要です。申込内容は、マイページにてご確認ください。

<留意事項>

- ・ご登録いただいた情報は、主催者・顧問団(大阪商工会議所・京都商工会議所・神戸商工会議所)・協力団体(関西生産性本部・京都経済同友会・神戸経済同友会)にて、本セミナー運営の目的で共同利用させていただきます。
- ・本セミナー内容は、報道機関に公開し、取材参加を受け入れております。予めご了承下さい。
- ・締切厳守にてお申込み下さい(締切以降、申込ページを閉鎖いたします)。
- ・会社名・役職名・お名前については、原則としてお申込み時の登録内容をそのまま、名簿等に掲載させていただきますので、正確にご登録下さい。
- ・申込み後のキャンセルやご変更、お問合わせは、下記<参加申込み/お問合わせ先>にご連絡下さい。
- ・1月25日(水)17時以降のキャンセルは、理由にかかわらず、参加費の全額を申し受けますのでご了承下さい。
- ・参加費請求書は、セミナー終了後、マイページよりダウンロードいただきますよう、お願いします。対象者には、請求書掲載後、申込み時に登録されたメールアドレス宛に、掲載の旨をご連絡いたします。

<参加申込み/お問合わせ先>

日本コンベンションサービス(株) 第61回関西財界セミナー係【担当:後藤・西之園(にしのその)・正井(まさい)】
TEL:(06)6221-5931(平日 9:30~17:30) E-mail:61zaisemi@convention.co.jp

3. 参加区分について

① 主催関係者

【参加費:税込 110,000 円】

主催者ならびに、顧問団(大商・京商・神商)・協力団体(関西生産性本部・京都同友会・神戸同友会)の会長・代表幹事・会頭の方、また、各分科会の議長/モデレーターの方は、「主催関係者申込フォーム」よりお申込み下さい。

② 正式参加者

【参加費:税込 110,000 円】

会社役員または役員経験者の方は、「正式参加者申込フォーム」よりお申込み下さい。

本セミナーの主役である皆様には、分科会討議での積極的なご発言をお願いいたします。

③ 特別参加者

【参加費:税込 77,000 円】

(役員ではない)部長級までのお役職の方は、「特別参加者申込フォーム」よりお申込み下さい。

原則として分科会討議でのご発言はいただけませんが、議長指名によりご発言をいただく場合がございます。

④ 招待者(本席参加)

案内状表紙に「ご招待」の記載のある方(原則としてご本人のみ)は、「招待者(本席参加)申込フォーム」よりお申込み下さい。お申込みの際、「招待区分」のご登録が必要です。案内状封筒の宛先ラベル内に記載された「招待区分」をご登録下さい。なお、随行者登録ご希望の場合は、「⑥秘書・スタッフ申込フォーム」にてお申込み下さい。

⑤ 招待者(聴講参加)

案内状表紙に「ご招待(聴講参加)」の記載のある方(ご本人のみ)は、「招待者(聴講参加)申込フォーム」よりお申込み下さい。お申込みの際、「招待区分」のご登録が必要です。案内状封筒の宛先ラベル内に記載された「招待区分」をご登録下さい。なお、随行者登録ご希望の場合は、「⑥秘書・スタッフ申込フォーム」にてお申込み下さい。

招待者(聴講参加)の方には、事前資料のご提供、当日の指定席のご用意はございません。予めご了承下さい。

⑥ 秘書・スタッフ

【参加費:税込 24,200 円】

新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、随行者のご登録は正式参加者1名につき1名までにてお願いいたします。

(裏面に続く)

申込み時、貴台が随行する正式参加者名(1名につき1名まで)をご登録の上、必ず同じ分科会にご参加下さい。
 秘書・スタッフの方には、事前資料や報告書のご提供、当日の指定席のご用意はございません。ご了承下さい。
 なお、主催関係者の秘書・スタッフおよび事務局のお申込み方法は、主催者事務局より別途ご案内いたします。

4. 分科会討議について

1日目午後、2日目午前は5つの分科会に分かれてご討議いただきます。ご希望の分科会をお選び下さい。
 分科会申込状況を鑑み、主催者にて調整の上、ご希望に沿えない可能性がある旨、予めご了承下さい。
 ご参加いただく分科会は、「分科会決定通知」にてご確認ください(秘書・スタッフを除く)。

「分科会決定通知」ならびに、「事前資料」(一部招待者・秘書・スタッフは対象外)は、開催 10 日前をめどに、マイページに掲載し、申込み時に登録されたメールアドレス宛に、掲載の旨をご連絡いたします。

5. 昼食、交流会、懇親パーティについて

昼食は、分科会討議に参加予定の方には、分科会会場のご自身のお席にて用意いたします。分科会に参加されない方、陪席参加の方には、別会場にて用意いたします。黙食の徹底にご協力をお願いします。

なお、1日目終了後「交流会」ならびに、2日目終了後の「懇親パーティ」については、実施の方向で検討中です。
 新型コロナウイルス感染症の情勢をふまえて最終判断いたします。予めご了承下さい。

6. 会場へのアクセス

<電車をご利用の場合>

「地下鉄烏丸線 国際会館駅」が最寄駅となります。(所要時間:京都駅より 20 分・四条駅より 16 分)

<お車をご利用の場合>

・名神京都南インターチェンジより 約 40 分	・グランドプリンスホテル京都より *徒歩 約5分
・JR 京都駅より 約 30 分	・ウェスティン都ホテル京都より 約 25 分
・京阪出町柳駅より 約 15 分	・ホテルグランヴィア京都より 約 30 分
・ホテルオークラ京都より 約 25 分	

7. ご宿泊について

宿泊ご希望の方は、各自で直接ホテルへお電話にてお申込み下さいますようお願いいたします。

その際、「関西財界セミナー参加のための宿泊」としてお申込み下さい(下記特別料金にてお泊まりいただけます)。

なお、下記料金は特段の記載がない限り、いずれもツインのシングルユースの 1 泊室料(税・サービス料込)です。

ザ・プリンス京都宝ヶ池

京都市左京区宝ヶ池
 TEL(075)712-3456(宿泊予約係)

デラックスフロアツイン 17,930円
 クラブツイン 26,730円
 (いずれも朝食付)

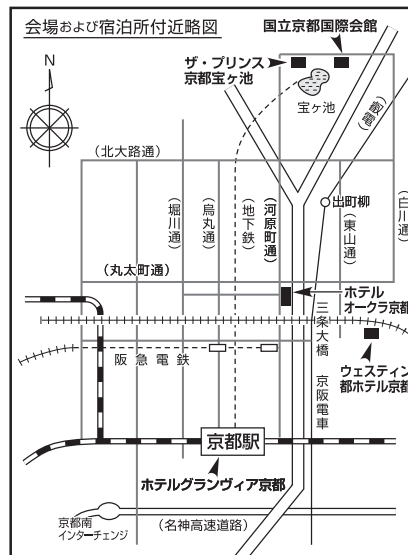
ホテルグランヴィア京都

京都市下京区烏丸通塩小路下る
 東塩小路町901 京都駅ビル内
 TEL(075)344-8888(宿泊予約係)

スタンダードツイン 13,600円
 スーペリアツイン 19,200円
 (朝食別途2,800円)

<宿泊税について>

宿泊料金 (サービス料を含む一人あたり室料)
 20,000円未満 : 200円
 20,000円以上50,000円未満 : 500円
 50,000円以上 : 1,000円



国立京都国際会館

京都市左京区宝ヶ池
 TEL(075)705-1229
 (営業推進部)

ホテルオークラ京都

京都市中京区河原町御池
 TEL(075)223-2333(宿泊予約係)

ツイン 24,000円
 ツイン(東山側指定) 27,000円
 シングル 20,000円
 (いずれも朝食付)

ウェスティン都ホテル京都

京都市東山区蹴上
 TEL(075)771-7111(宿泊予約係)

デラックスツイン 30,800円
 (朝食付)

<お問い合わせ先>

※在宅勤務を併用しておりますため、Eメールでのお問い合わせにご協力いただければ幸いです

(一社) 関西経済同友会 本宮、富田 Tel : (06)6441-1031 (本宮直通 6255) (富田直通 5129)

Email : akiko.motomiya@kansaidoyukai.or.jp (本宮) kanna.tomita@kansaidoyukai.or.jp (富田)

(公社) 関西経済連合会 半田、別所 Tel : (06)6441-0101

Email : y-handa@kankeiren.or.jp (半田) t-bessho@kankeiren.or.jp (別所)